



FRIENDS

The Friendship Force of Saitama 会報 第109号 (2022)

<http://www.ffi-saitama.com/>

フレンドシップ・フォース埼玉

2022年11月5日

記念式典

創立30周年を祝う集い



2022年11月5日(土)10時半に埼玉会館2階ラウンジで式典が始まりました。懐かしい元会員の顔も見えて少し華やいだ雰囲気です。増田副会長の手慣れた開会宣言と司会で、コロナ禍で殆ど集まれなかった2年半余りの日々を一気に取り返す集いとなりました。

素晴らしい和服姿の三好会長の熱意溢れる挨拶の後、金元RSM、島田関東ブロックFR、佐藤東京クラブ会長、今村西東京クラブ会長、金元武蔵野目黒クラブ会長が来賓として紹介されました。埼玉クラブの初代と2代目の会長のお祝いの言葉も読み上げられ、続いて「記念誌」、「ハンドブック」の担当者代表の作成についての説明もありました。休憩時間を利用して、サイレントオークションの入札があり、FFIへの寄付金を増やそうと係は呼びかけに懸命でしたから、なかなかの成果をあげました。

式典の続きは大熊実行委員長の挨拶から。色々と気を揉むことも今日でお終いとほっとされたことでしょう。次にJeremi・FFI会長のビデオメッセージをみんなで拝聴しました。会長父子は10月末には新潟の日本大会に参加、帰りには西村家に。「日本でのホームステイは初めてです」と言われて楽しみにしておられました。

大熊実行委員長制作の30周年記念フォトムービーの映写には、「懐かしい」「ああ、あの時」などなど声が上がって、盛り上がりました。全員の集合写真が撮影されて式典もお開きとなりました。

記念式典 挨拶

会長 三好 紀子

みなさま、日本の秋が深まりゆく良き日に、埼玉クラブ創立30周年を祝う集いにご参集くださいまして、ありがとうございます。

30年の歴史を刻んだThe Friendship Force of 埼玉をともにお祝いいただく来賓の方々には心からのお礼を申し上げます。

2020年に始まったパンデミックの影は3年に及ぼうとし、そのうえ、ロシア政府軍がウクライナに軍事侵攻をするという思いもかけない事態が今も継続しています。それでも私たちが、今日このように晴れやかな気持ちになるのは何故でしょう。それには理由があります。

FFに集い、世界の人々との交流を当たり前のように楽しんできた私たちはFriendship Forceの意義は何なのか、を改めて問うことになりました。

1977年にFFを創立したWayne Smithは、今日(こんにち)の状況を予見していたかのようにFF設立の理念を明確に述べています。「お互いへの敬意、文化の多様性、人としての献身的な行動をもって、世界を隔てる壁を超えて相互理解を進めましょう」と。そしてこの理念をととても分かりやすい言葉、a world of friends is a world of peaceという世界共通の理念に結実させました。

国際交流がオンラインにならざるを得なかったとき、FF Japanは国内交流をしませんかと呼び掛けてくれました。埼玉クラブもこの呼びかけに応えました。そして3年ぶりの日本大会を、創立40周年を迎えた新潟クラブ

が主催、全国から170名が参加しました。全国のクラブ員は3つのテーマからなる分科会のすべてに参加し、意見交換を楽しみました！初めての人とも打ち解け合える、共通の理念を持つFFの力を感しました。

FFI CEO、PresidentであるJeremi Snook氏は、新潟での全国大会で基調講演をされました。「pandemicの中、Friendship Forceは耐えました。みなさんのクラブは存続してくださいました。」続けて、「私たちがFFの活動を行うのは、私たちの地域や私たちに続く世代のために平和や相互理解を達成するためです。分断された世界に優しさと相互理解がもたらす癒しこそがFFのレガシーであり、歴史の一部なのです。」

私たちは30年の歴史を刻みましたが、それは現在の困難にも耐える力を先輩がたがっついてくださったからです。ここにはそうした先輩方もいらっしやいます。長い歴史をつないだ埼玉クラブに関わる人々がここにいますから、私たちは晴れやかな気持ちになり、自信を深められます。

私たちは、互いの無事を祝い、クラブ員に共通する優しさや努力、常に発揮してきた協力する精神、そして国籍を超えて理解し合おうとする志を次の10年にもつないでいきましょう。埼玉クラブは新たな歴史の始まりを踏み出します。Jeremi会長はスピーチを、Now we look to future.と締めくくりました。私たちは言いましょ。Now Saitama club has stepped into future.今日の集まりをみんなで楽しみましょ！晴れやかなお祝いの宴にいたしましょ！



開会宣言



三好会長



Jeremi会長のビデオメッセージ



創立30周年の歩み



休憩時間



大熊実行委員長と会長



懇親会

式典に引き続いてレストラン「ビストロやま」で懇親会が開かれました。美味しいフランス料理をいただきながら、久しぶりに会った会員とのおしゃべり。

山本さんの軽妙な曲目紹介で村松さんによる鍵盤ハーモニカとピアノの演奏に感動と至福のひととき。5名の来賓の方や5名の旧会員から一言いただき、オークション結果の発表とお楽しみ抽選会として会員から差し入れのお菓子を当選者に渡し、FFの歌を歌って閉会となりました。

来賓、旧会員、42名の会員と共にこのような会が持てたこと、用意周到な準備をしてくださった祝う集いの係の方々に感謝しつつ散会となりました。



素晴らしい演奏



渡航国・クラブ

アメリカ USA	1993	Puget Sound / Olympia WA	ワシントン州
	1996	Madison WI	ウイスコンシン
	2003	Kern County CA / Kauai HI	カリフォルニア・ハワイ
	2006	Huntsville AL / Louisville KY	アラバマ・ケンタッキー
	2010	Mid-Willamette Valley OR	オレゴン
	//	/Dubuque IA	アイオワ
	2014	Long Island NY	ニューヨーク
7回11クラブ	2018	Greater Cincinnati OH	オハイオ
ドイツ Germany	1994	Kiel / Cottbus	
	2002	Lubeck / Bockhorn	
3回5クラブ	2017	Varel / Lubeck	
オーストラリア	1995	Sunshine Coast / Tamworth	
Australia	2000	Sunshine Coast	
	2004	Salisbury	
4回5クラブ	2013	Melbourne / Murray Bridge	
イギリス UK	1997	Manchester / Bristol	
	2005	Hertfordshire / Cleveland	
3回5クラブ	2012	Leicestershire	2007年 カナダ バンクーバーの公園にて
カナダ Canada	2007	Fraser Valley	
	2014	Winnipeg	
3回3クラブ	2018	Tront	2008年 ラトビア リガの1万人歌の祭典
ニュージーランドNZ	2000	Hamilton	
	2009	Horowhenua / Wellington	
3回5クラブ	2018	Kpiti Coast / Wanganui	
ベルギー	1998	Flanders	
2回2クラブ	2012	Leuven	
オランダ	1998	Arnhem	
ガーナ Ghana	1999	Accra	
韓国	2007	Seoul	
ラトビア	2008	Riga	
ノルウェー	2015	Bergen	
スイス	2015	Solothurn	
台湾	2016	台中	
ニューカレドニア	2019	Noumea	

15カ国 44クラブ

*赤字クラブ2回目訪問 *受け入れ緑字は相互交流

受入れ国・クラブ

アメリカ	1996	Denver CO	コロラド州
	1994	Madison WI	ウイスコンシン
	2001	Winston Salem NC	ノースカロライナ
	2005	Kauai HI	ハワイ
	2007	Kern County CA	カリフォルニア
	2007	San Antonio TX	テキサス
	2008	Huntsville AL	アラバマ
	2011	Mid-Willamette Valley OR	オレゴン
9回9クラブ	2012	Shelby NC	ノースカロライナ
ドイツ	1997	Kiel	
	1999	Cottbus	
3回3クラブ	2019	Varel	
オーストラリア	1995	Brisbane	
	1996	Sydney	
	1999	Sunshine Coast	
	2006	Salisbury	2004年 ブラジル クリチバから 浴衣と兜でパーティー
	2012	Mt. Barker and Salisbury	
	2017	Newcastle	
7回8クラブ	2018	Casterton	2008年 アメリカ アラバマ州ハンツビルから 日光77
イギリス	2013	Bristol	
2回2クラブ	2019	Leicestershire	
カナダ	2010	Penticton-Okanagan	
2回2クラブ	2015	Toronto	
ニュージーランド	2013	Kapiti Coast	
2回2クラブ	2018	Whangarei	2009年 台湾台中クラブ パーティーにて
ベルギー	2000	Flanders	
2回2クラブ	2014	Leuven	
チリ	1998	Santiago	
ベラルーシ	2003	Minsk	
韓国 Korea	2004	Seoul	
ブラジル Brazil	2004	Critiba	
ラトビア Latvia	2005	Riga	
台湾 Taiwan	2009	台中	
タイ Thailand	2012	Chiang Mai & Bangkok	
ニューカレドニア	2016	Noumea	
ハンガリー	2014	Budapest	

16カ国

37クラブ

Welcome

Jeremi Snook FFI 会長とご子息 Brookston 君と秋を楽しむ会



外山 哲代

新潟の日本大会に参加された Jeremi Snook 会長と 11 歳の Brookston 君をお迎えし FF 埼玉会員の親睦を兼ねて 10 月 29 日、「歩いて秋を楽しむ会」を企画した。当日は、お天気に恵まれ、大宮公園駅から気持ちも軽く歩き始めた。駅から近い「歴史と民族の博物館」では、古代から現代まで埼玉県にちなんだ刀や鎧などの文化財が展示され、また昭和時代に使用した電化製品の展示には皆懐かしさを覚えた。館外にけん玉やフラフープが置かれ、会長親子はリラックスして手に取って試しておられた。大宮公園を歩いて氷川神社に向かうと境内では、可愛らしい綺麗な着物で着飾った七五三の子供達がお参りをしていた。昼食のレストランでは、Brookston 君は、食べ放題のパンを注文し、元

気が湧いてきた様子であった。また昼食時、担当の大山さんに折り紙を教わり見事な作品に仕上げていた。大宮駅に戻り、鉄道博物館では、三好さんのお知り合いで、JR で技術研究をされていた西江さんが会長に英語で車両の説明をして下さった。会長は鉄道博物館では、日本の鉄道を理解する良い機会を得たと話していらした。埼玉県は特色がないと思われることも多いが、FF 埼玉の会員と共に秋の一日、散策し経験されたことで本県を知って頂き、日本での良い思い出の一つになる事を願っている。



大宮氷川神社にて

我家でホームステイ

西村 純枝



2022 年 FF 新潟日本大会に FFI 会長ジェレミーさんと息子さんのブルックストン君 11 歳が来日。沼さんからお 2 人が埼玉クラブへも立ち寄ってホームステイができたらいいな～とのお話を頂き、我が家でよろしければ大変嬉しいのでぜひホストを引き受けさせてくださいと。10 月 28 日(金)夕方大宮到着。8 名でのウェルカムディナーをそごう「かつ友」で持ちました。

2 日目の夕食後ジロー隣に位置する西村宅に皆さんで立ち寄って下さり、ブルックストン君は大山先生に折り紙指導を受け、ジェレミー会長はみんなとワインを傾け埼玉クラブでの 2 日間の体験を楽しまれたようです。一部始終は勿論丸山さんのカメラの中。沢山の写真が楽しいひと時を蘇らせてくれます。

ステイ中のエピソード。和室に 2 組ふとんを敷いてお

きましたが、入ったとたん、ベッドよろしく掛布団の上に 2 人で大の字に倒れ込みホッとされたようでした。(笑) 会員宅初ホームステイのお 2 人でしたので大丈夫かなと部屋を案内した折。果物スライスはお箸を使おうとすると、難易度が高いのだ！と今さら気づいた次第。

ブルックストン君は「Ninja」に興味津々、その期待に添ってと思いついたのが我が家の刀剣を実際に見せてあげることでした。興味の日本刀に触れ大喜び。我が家でのお 2 人は仲の良いごく普通のパパと息子さん。出立の朝はお布団もそのままでもお願いしましたが、ロールケーキのようにくるくる巻きにしてお片ししてありました。(笑)

11 オアンバサダー！最後まで笑顔を絶やさずパパをアシスト！また来てね。



歓迎夕食会

日本大会 in 新潟 — 170 名の力が結集！

三好 紀子



埼玉クラブから13名が参加した日本大会は大きな感動とともに幕を閉じました。

全国27クラブ中22クラブの参加でしたから、コロナの影響は大きいと認めざるを得ません。でも新潟クラブは

徹底して明るい方向へと参加者を導いてくれました。

質の良い温泉と豪華な宿、ご馳走を楽しみました。

新潟クラブ会員の徹底したおもてなし精神は、お抹茶の優雅な歓迎から、複雑な運営の各場面でも発揮されました。2回のパーティーで、各クラブが大会を盛り上げようと準備してきたこともあって、参加者が互いに打ち解け、一つになって楽しむことができました！

FFらしさが顕著だったのは、3つの分科会とブロック会議です。受け入れ中に感染がでた時の対策はどうするか、これまでとは異なる覚悟と備えが必要だろうとの発言に緊張感をもって医師との連携を語る一方で、驚きの渡航体験に笑い転げながら、「何とかなる」と確信を得ました。3日間の経験は、「FFの理念をより深く理解し、世界平和につながる行動をしよう、そして何より生きることをみんなで楽しもう！」と思わせてくれました。元気になる大会を作り上げたすべての参加者に感謝します。



新潟日本大会に参加して

牧野内豊子



2022年10月26日～28日に新潟クラブ40周年記念式典を兼ねて月岡温泉の豪華ホテルで宿泊を伴ったプランで行われました。1日

目午後から新潟クラブ40周年記念式典が始まり琴や尺八のコンサート、パーティーと続きました。2日目は全体会議と経済評論家須田慎一郎さんの軽妙なトークが有りました。午後は小人数の膝を突き合わせた分科会で3回も組み合わせの違う人で提案された題についての話し合いで今までとはちよっと違う話し合いでした。その後ブロック毎で意見交換し、夜はサヨナラパーティーで各

クラブによる歌や踊りが賑やかに披露されました。北海道のソーランよさこい、東京の東京音頭、愛媛の阿波踊り、山形、新潟の花笠音頭等あり他の人達や Jeremi 会長と息子さんも飛び入りで舞台に上がり楽しそうに踊っていました。奈良クラブの歌「オーシャンゼリゼ」はサビの部分皆さんで唱和し楽しかったです。宿泊も豪華ホテルにしてはお安い料金の為か、1部屋に7人で修学旅行を思い出しました。

コロナ禍がまだまだ収束しない中での大会でしたが、新潟クラブの大会を成功させようと言う意気込みが感じられました。

FF 日本大会 in 新潟

川田恵美子

日本大会に出席して、早くも1か月が経ちますが、私の記憶の中に鮮明に残っている事は、パーティ会場での美味しいお酒と、美味しい山海の珍味を楽しいお仲間と飲んで、食べて、大笑いをして過ごした素敵な時間です。余興では舞台上に登り、東京音頭、よさこい踊り、花笠音頭等、FF 会長さん父子をはじめ、他クラブの皆様とご一緒に見様見まねで踊り、盛り上がり、楽しみました。

新潟クラブさんの特別な計らいで、新潟の名門ホテル月岡温泉「華鳳」に全国からのメンバーさんが集いまし

た。再開を喜び、語り合い、FFの未来について論じ、問題点やら未来像を共有できたのではないかと思います。

数年来のコロナ禍で遠出を控え、家に引きこもりがちであった身にとって、この日本大会への出席は、溜まりに溜まった鬱積を振り払ってくれる良い機会であったと思えます。



会 員 おしゃべりコーナ－

ひと夏の経験



一 小 路 さ よ 子

この夏、福岡に異動になった娘とその子供達との三年ぶりの再会。思いきり遊んであげよう。ディズニーランド。ホテルで休憩した後のエレクトリカルパレードに孫達も興奮気味。ムーミンバレーパーク・サンシャイン水族館・ショッピング。

九州への帰路の途中、安芸の宮島。閑散とはしていたものの早朝のお散歩は新鮮な空気も、ホカホカの揚げ饅頭も美味しかったね。

そして九州。大分中津辺りの古い歴史に触れ、さすが歴史が違うわ。娘も孫もご機嫌、そして私も。

帰京時、あと半年来春までの辛抱と自分の心に言い聞かせながら。娘には《もう少し一人で頑張っただけ》と無言の励まし。

この様に凝縮した10日間ほどを過ごした8月上旬。もうお盆と言う頃、今度は北海道の母がお世話になっている施設から入院の知らせ。その後医師から「緊急を要する、大至急帰郷せよ」と言う指示。取る物も取り敢えず(否喪服持参)三姉妹集結したものの、勿論、本人との面会叶わず、看護師さんからはもしもの時の事前準備を求められ。

最後に三姉妹が母を訪問した7月。別れの時母はいつに無く、私達一人一人の手を取り涙を目に潤ませながら「気を付けてね、元気でね」。もしかしてあれが今生の別れ？

その後手当の甲斐あって12月上旬退院となったが、次の再会時は娘達の事も認識できないかも。今や好きだった歌を呑気に歌い、病院では注意されながら、施設に戻れば思いっきり歌えるよ、おかあさん。

この世代ありがちなひと夏の経験。

Once-in-a-lifetime meeting

百 名 良 子

私はFFを知るまで、全く国際交流にも英語にも興味がなく、テニス三昧の生活を送っていました。毎年年賀状で、当時会員だった友人から何度もお誘いを受けましたが、入会はしませんでした。その後、数回、何となくビジター参加をして以来、まずは英語ができなくては楽しくないと考え、大学受験の問題集などを買いあさり英語の勉強をはじめました。なんせ負けず嫌いな性格ですから、必死でした。これが私の英語オタクの始まりです。

何とか、通じる英語が話せるようになったころ、アメリカからのゲストとともに、日光ツアーへ行った時のことです。その際に親しくなったカップルと意気投合し、本当にいろんなことを話しました。女性の方は、とてもご機嫌で、終始私の腕をしっかりとつかみ、プライベートのことなどもたくさんお話ししてくださいました。お別れの日、なぜか突然涙がでました。彼女の”大丈夫、また会えるからね！”という言葉が今でもしっかり心に焼き付いています。なんとその日、日光の話をして二人でした記憶はほとんどありません。いつの間にかメールのやりとりも途絶えましたが、これこそ”Once-in-a-lifetime meeting”を実体験で学んだ1日でした。

お知らせ

埼玉県国際交流協会が埼玉クラブ PR 動画を作ってくださいました！

三好 紀子

10月18日パソコンにPR動画の案内が飛び込んできました。対象はNGO、The Friendship Force of 埼玉はNPO FFIの傘下の団体です。急いで応募要項に記入し送信したものの大丈夫だろうかと思いました。日本大会から帰宅した10月31日応募受け取りの通知がきました。「担当者が取材にいきます。動画制作の手伝いができます」と驚くようなメールでした。11月2日に「創立30周年を祝う集い」取材が決定し、当日朝会場に現れたのは、正装の職員本多さんでした。

会場外でこれまでの交流に深く関わってきた会員にインタビューをしていただきました。幸運なことに埼玉クラブは30周年記念誌を完成しており、式典で懐かしく鑑賞したフォトムービーがあり、過去の渡航・受け入れが動画で

残されていました。これらのすべてを本多さんに送信しえたのは11月24日でした。5分という短い動画の中にどう生かされるか、期待でいっぱいです。完成した動画はmyFFにアップし、世界の会員に見ていただきましょう。また埼玉クラブのHPを訪れた人が見てくれるでしょう。

<https://youtu.be/zos35iYtacU>

記念式典の前後にもっと埼玉クラブを知ってもらおうとした動きがありました。埼玉新聞社を訪ねた原田さん、さいたま観光国際協会に記念誌を持参し、30年の歴史を所長と職員に話してくれた大熊さん。埼玉新聞はGreater Cincinnati Club 受け入れ時に取材に来てくれな



今後の予定

1月5日(木)	09:00	資料印刷発送 シーノ9F 学習室1(スマイルさいたま)
1月15日(日)	10:00	理事会 桜木公民館(シーノ 5F) 学習室(Friendship)
	13:00	第2回 Greater Cincinnati 受入れ準備会 桜木公民館(シーノ 5F) 講座室1(Friendship)
1月21日(土)	10:00	2023年度年次総会 With You さいたま
	12:00	昼食会
2月12日(日)	10:00	理事会 シーノ9F 学習室1(スマイルさいたま)
	13:00	第3回 Greater Cincinnati 受入れ準備会 桜木公民館(シーノ 5F) 講座室2(Friendship)
3月12日(日)	09:00	理事会 シーノ9F 生涯学習総合センター 学習室1(スマイルさいたま)
	13:00	第4回 Greater Cincinnati 受入れ準備会 桜木公民館(シーノ 5F) 講座室2(Friendship)
3月26日(日)~4月2日(日) Greater Cincinnati 受入れ		

編集後記

世界を震撼とさせたロシアの侵攻は未だ終わりが見えない。極寒の冬の到来にウクライナの人々の困窮を思うと心痛い。一日でも早い平和な日々が来ることを願うばかりだ。

30周年記念誌、ハンドブック作成、NL、かわら版の発行等、実に慌ただしい一年だった。2023年は明るい年になることを祈って自宅近くのお寺の除夜の鐘を聞くことにしよう。(堀切)

編集・発行

ザ・フレンドシップ・フォース・オブ・埼玉 事務局
〒363-0026 桶川市上日出谷 138

TEL:048-786-5598

会報編集担当:石橋、稲垣(朋)、田中、浜島、浜、
原田、堀切

HP 担当:堀切

発行日:2022年12月31日